

デジタル化の動向と“販売指南”の対応

Movement of Digitalization and Improvement of "Hanbaishinan"

*三菱電機ITソリューションズ㈱

要 旨

2023年10月から施行される“適格請求書等保存方式(インボイス制度)”の影響によるバックオフィス作業の増加を解決するため、官公庁主導で“中小企業共通EDI(Electronic Data Interchange)(中小企業でも受発注業務のデジタル化を実現できる仕様)”, “JP PINT(電子文書のネットワーク標準仕様等)”, “ZEDI(銀行間資金決済)”が展開され、官民一体となってデジタル化(デジタルライゼーション)が進められている。

三菱電機ITソリューションズ㈱(MDSOL)では、官公庁が進めるデジタル化に合わせて、MDSOLが提供する販売管理システム“販売指南”を改修して販売管理業務のデジタル化に対応する。

具体的には、販売指南の取引データを、各省庁のEDI仕様に合わせてデータ変換後、データ連携をして、各業務プロセスの取引にかかる作業負荷を削減することでバックオフィス作業の増加を解決する。また、販売指南の各業務プロセス間の取引データをシームレスに連携する機能を開発し、各取引書類の照合作業を効率化する。

開発する連携機能は、出力定義の設定変更だけで様々な項目を出力できる販売指南の汎用データ出力機能“外部出力”を流用する。これによってルール変更や法改正に柔軟に対応し、保守性や発展性の高いシステムでユーザー業務のデジタル化を支援する。

1. ま え が き

2023年10月から、消費税の仕入税額控除方式がインボイス制度に変更される。中小企業から大企業に至るまでほぼ全ての企業が対応を迫られており、取引先が適格請求事業者であるか否かの確認や、対象となる適格請求書の電子保管等によってバックオフィス作業が増えることが見込まれている。これを解決するため、官公庁主導で業務のデジタル化が押し進められている。“デジタル化”とは、現行の業務プロセス内の紙媒体を電子ファイルに置き換えるだけではなく、デジタルを前提に業務プロセス自体を見直すことを指す。

販売指南は、中小企業をメインターゲットとするMDSOLが開発した販売管理システムである。2022年4月に、電子帳簿保存法対応で取引書類のPDF(Portable Document Format)化機能をリリースしたが、これに続いて業務のデジタル化に対応する。デジタル化した販売管理業務のイメージを図1に示す。

本稿では、インボイス制度によるバックオフィス作業の課題、業務のデジタル化による解決策及び販売指南の対応について述べる。

2. 顧客業務の課題

2.1 バックオフィス作業の効率化

インボイス制度に対応するためには、取引先である適格請求書発行事業者から受け取るインボイスを保存し、税務調査の際に速やかに提出できるようにすることが要求される。取引先ごとに何がインボイスであるか確認した上で、納品書と請求書の照合や、請求書と入金額の照合などの作業を進める必要があり、多くの取引先から郵送されてくる紙のインボイスを、都度、確認・保管・管理することになる。従来と比較し作業負荷が増えるため、このバックオフィス作業の効率化が求められる。

2.2 ルール変更や法改正への柔軟な対応

各業務プロセスを効率化するため、EDIを導入している顧客も存在する。しかしEDIの種類ごとに連携項目や通信方法などの仕様が異なり、顧客との取引ルール変更や法改正の際に多大なプログラム改修が発生する。これに投入する時間や費用の削減が必要であり、変更に対して柔軟に対応できる仕組み作りが不可欠である。

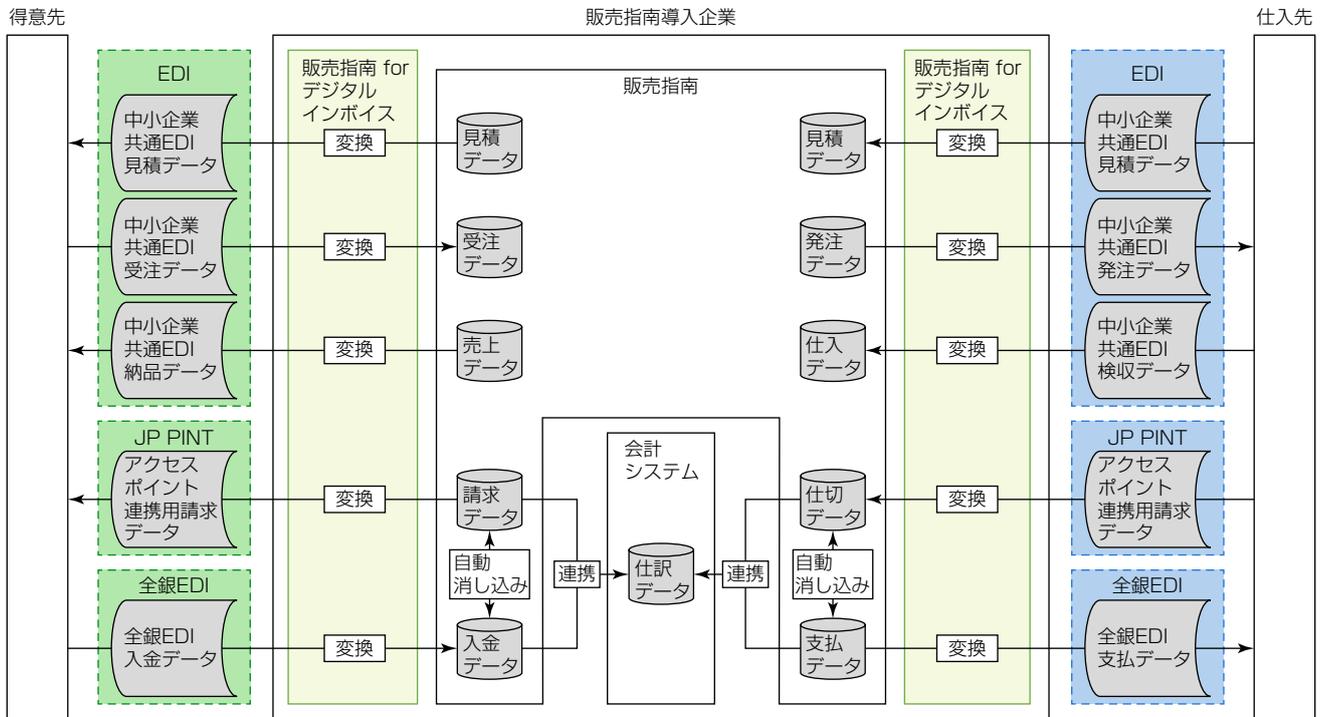


図1. デジタル化した販売管理業務のイメージ

3. 官公庁が進める業務のデジタル化

2章に述べた課題解決のため、各省庁はデジタル化を進めている。中小企業庁は受発注業務のデジタル化実現に向けて、国連CEFACT(貿易円滑化と電子ビジネスのための国連センター)の業界横断EDI辞書に準拠した“中小企業共通EDI”を策定した。デジタル庁はデジタルインボイス推進協議会の提言を受けて、日本でのデジタルインボイス国内標準仕様“JP PINT”を公開した。金融庁・金融審議会は“国内送金指図で使用する電文方式をXML(eXtensible Markup Language)電文に移行する”ことを提言し、XML電文に対応した“ZEDI”が一般社団法人 全国銀行協会(全銀協)によって開発された。

3.1 中小企業共通EDI⁽¹⁾

中小企業共通EDIは、中小企業でも低コストに受発注業務のデジタル化を実現できる汎用性の高い仕組みである。受発注業務のEDI仕様が中小企業共通EDIで標準化され、取引先ごとに用意する専用端末や用紙が不要になり、山積みになっていた伝票をデータで一元的に管理でき、中小企業が抱える受発注業務の問題を解決する。

3.2 JP PINT⁽²⁾

JP PINTは、ヨーロッパ、オーストラリア、シンガポールなどで採用されているグローバルな規格“Peppol”をベースにした請求書の国内標準規格である。4コーナーモデルと呼ばれるアーキテクチャーを採用しており、エンドユーザーは仕組みを理解していなくても利用できる。

3.3 ZEDI⁽³⁾

ZEDIは、全銀協が構築した金融EDIのことで、商取引に関する情報を振込データに添付してやり取りする仕組みを指す。振込データと取引情報を関連付けることで、これまで手作業であった入金消し込み等の照合作業効率が大幅に向上する。

4. バックオフィス作業のデジタル化に対する販売指南の対応

バックオフィス作業の負荷を削減するため、販売指南では受発注から入金・支払までの業務プロセスのデジタル化を支援する仕組みを構築する(図2)。

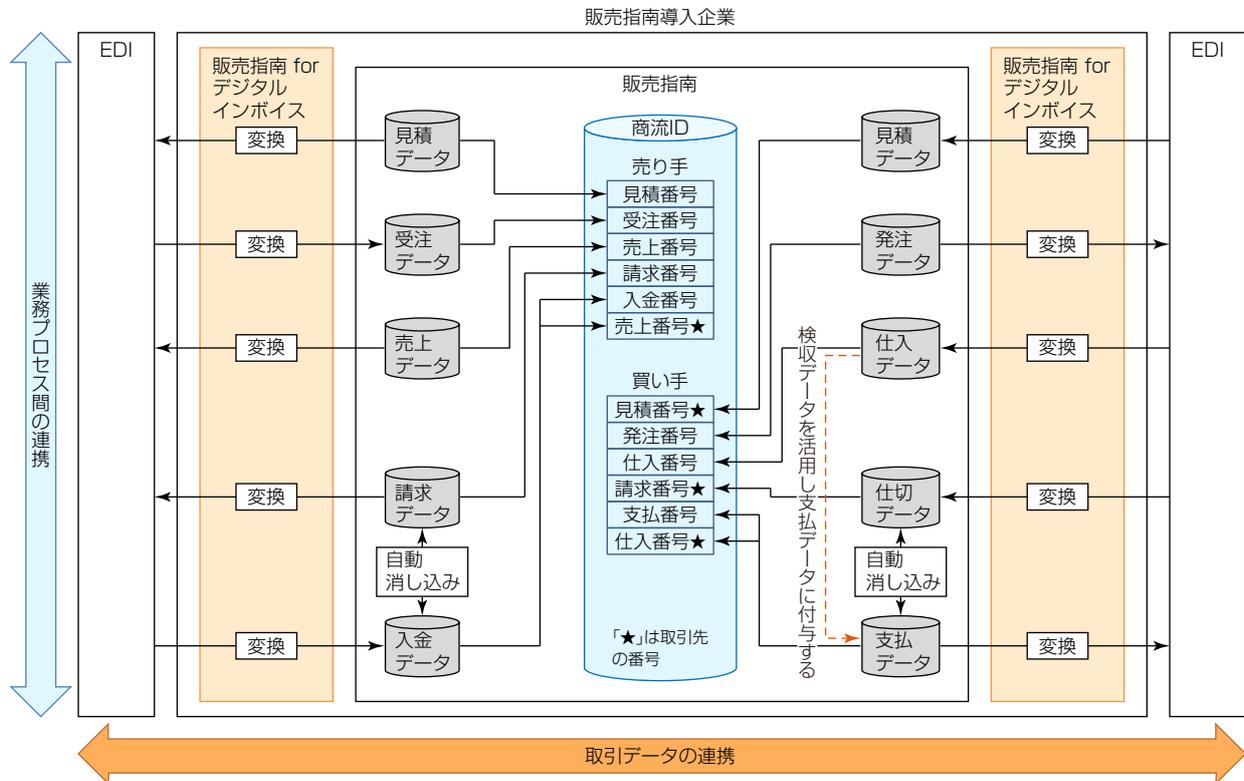


図2. デジタル化した業務に対応した販売指南のデータフロー図

4.1 シームレスなデータ連携

4.1.1 取引データの連携

2.1節で言及したバックオフィス作業の効率化を実現するために、各省庁のEDIフォーマットと、販売指南が持つ取引データの変換を自動化する機能を実装し連携する。この連携時のデータ変換を自動化することで、各業務プロセスの取引にかかる作業負荷を削減する。

具体的には、中小企業共通EDI及びJP PINTは、販売指南の受発注、入出荷、売上げ・仕入れ、請求データと連携する。ZEDIは販売指南の入金、支払データと連携する。

これによる効果を次に示す。

- (1) 受発注～売上げ・仕入れ
 - (a) 業務効率アップでコスト削減
 - (b) 人的ミスを削減
 - (c) 取引データ検索の簡素化
- (2) 請求
 - (a) 紙の請求書発行廃止による業務負荷削減
 - (b) 受領したインボイスの記載事項確認負荷削減
- (3) 入金・支払
 - (a) 入金と請求の消し込み作業が簡素化され受取企業の業務負荷削減
 - (b) 支払の問合せがなくなり支払企業の業務負荷削減

4.1.2 業務プロセス間の連携

2.1節で言及した各取引書類の照合作業を効率化するため、各業務プロセスの取引データを、プロセス間でシームレスに連携する機能を実装し、作業負荷を削減する。

プロセス間で連携するためのキー“商流ID”を販売指南に実装することで、取引データ、入出金データを関連付けて、納品書と請求書の照合や、請求書と入金額の照合をデジタル化する。

4.2 柔軟なプログラム構造

2.2節で言及したルール変更や法改正に柔軟に対応するため、出力定義の設定変更だけで様々な項目を出力できる販売指南の汎用データ出力機能“外部出力”を流用し、バージョンやカスタマイズの有無に影響せず対応できる仕組みを構築する。

今回の対応では、データベースに保存している設定情報をドキュメントファイル化することで販売指南と外部出力を疎結合化する。また、近年のEDIデータ形式の主流であるXMLやJSON(JavaScript Object Notation)にも対応する(図3)。

このプログラム構造によって、対応ごとのプログラム改修が不要になり、時間や費用の投入を大幅に削減する。

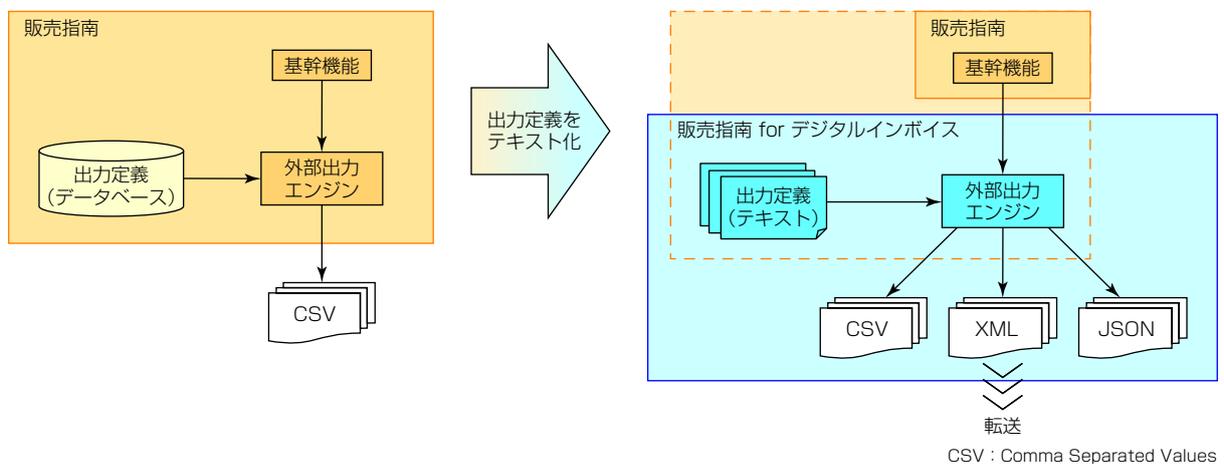


図3. プログラム構造の変更イメージ

5. む す び

販売管理システムはカスタマイズが多く発生する分野であり、パッケージ本体のバージョンアップごとにプログラム改修が必要になる。また、ルール変更や法改正にも多大なカスタマイズコストがかかっており、タイムリーな適応の足かせになる。

今回のデジタルインボイス対応では、外部出力を販売指南から切り出すことで疎結合化する。これによって改修にかかる作業を簡素化し、導入期間や費用の大幅削減を図っている。

今後のシステム開発でも、同様の構造でシステムを構築し、保守性や発展性の高いシステム開発を進めることでユーザー業務のデジタル化につなげていく。

参 考 文 献

- (1) 次世代企業間データ連携調査事業事務局：中小企業共通EDI標準 概要説明資料 (2018)
<https://www.itc.or.jp/datarenkei/dlfiles/edi/6EDIV1.pdf>
- (2) デジタルインボイス推進協議会：デジタルインボイスとは | Peppol(ペポル)について
<https://www.eipa.jp/peppol>
- (3) 一般社団法人 全国銀行資金決済ネットワーク：【S-ZEDI】受取企業様向け利用ガイド (2019)
https://www.zenginkyo.or.jp/fileadmin/res/abstract/efforts/smooth/xml/s-zedi_user_guidance.pdf